

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の設置変更許可申請に係る事業者とのヒアリング（194）

2. 日時：令和4年11月25日（金）13：30～15：30

3. 場所：原子力規制庁10階南会議室
※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

荒川安全管理調査官、有吉上席安全審査官、片野管理官補佐、

小舞管理官補佐、島田安全審査官、荒井安全審査専門職、

安澤技術参与、羽賀技術参与

原子力規制企画課 火災対策室

齋藤室長、北嶋火災対策推進官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括本部 統括管理室 主幹

大洗研究所 高速実験炉部 次長 他8名

5. 要旨

○令和4年11月25日に実施した「第463回核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合」において、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）へ指摘した事項について補足説明を行った。

また、原子力機構から配布資料に基づき、第8条の火災による損傷の防止、第9条の溢水による損傷の防止に係る説明があった。

○ヒアリング内容は、自動文字起こし結果を参照。

6. 配布資料

資料1：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第8条（火災による損傷の防止）【火災区域及び火災区画の設定例】

資料2：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第9条（溢水による損傷の防止等）

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はい、それでは本日 11 月 25 日のヒアリングと本日の審査会合のラップアップってことで進めたいと思います。今日午前中ですね、審査会合のご対応いただきありがとうございます。今回審査会合は、
0:00:16	耐震設計の成立性ということでご説明いただいて、こちらが幾つか指摘はさせていただいたんですけど、設計成立性に係るものではなくて、事実確認に近い内容ですんで、そこら辺はですね、
0:00:29	ご説明いただければと思ってますんで、こちらが話した内容の受けとめをまず確認しよろしいですか。
0:00:39	はい。お願いします。はい。
0:00:49	ここへ、
0:00:51	とですね、こちらの一応そのコメントリストは、整理してお持ちしてるかと思うんですけども、今お手元にございますでしょうか。はい。ございます 4 点記載いただいているので、
0:01:08	内容はすいません今拝見させてもらってますけど、もう言ってしまうと、ニュアンスのフェイル排風機ですねベルトの座面喰うの手順、検知とその後の対策手順、それから、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:23	形成定数ですね使う際の適用条件、あとばらつき影響ですね地盤物性とか建屋構成のバランス景況の話、それから裕度の考え方、どうやって裕度出しなんか特にあれですね
0:01:42	昨日の評価やってるやつですね、あれをどうやって推進したのかっていうのは地域、
0:01:49	そういうことでよろしいかなと思うんですけど、ナンバー2のところですねこの配管の減衰定数でジャックに記載されている3%を使う場合ってことで、多分これね意味合い二つあって、今日、
0:02:01	会合の場で河原さんから回答いただいた事案に書いてる適用条件が、確かに定業のやろうとしてる解析に合致してるのかっていう意味の説明ももちろんいるんですけど、
0:02:14	それプラスですね、新しい2008と2015かな、
0:02:21	使って良い、こういうことだから、前の図とか実績があるって言うてるわけじゃないけど使って良いって言うのも、それもあわせて説明いただきたいってことなんですけどその二つなんですけどよろしいですかねそこは。
0:02:39	でも、タカマツです今の確認ですけど、そこの部分の説明は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:47	後半の部分の説明は、今のステップじゃなくて、
0:02:51	この施策2の段階で、伊澤さんの数字を使うことになったら、
0:02:55	これ説明しなさいよ今投げかけておきますけど
0:03:02	今日もねちょっとあの後話あったんですけど、結局、皆さん新しいチェック使わなくたって結果できてしまうっていうのはわかる。
0:03:11	なので、その別に、
0:03:14	必要なければ必要ないでもいいし使うんだってことでありますので、
0:03:19	あと、使うにあたっては今みたいな話になるんで、設工認でもいいですよもちろんただいま投げかけさせてもらってるんで、当然それを実際使うとなったら、そういうことはご説明くださいっていうことです。
0:03:34	はい承知しました。はい。その上でやっぱ使わないってのもあるかもしれないので、そこのご判断はわかってますけど。はい。
0:03:41	後でなので、今のステップでもまず使うかもっていうかはい。そういう形で考えてますっていうお話をさせていただいて、あと実際施工に出す時に、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:53	本当に使う場合には、3%を使う妥当性っていうのも、何らかの形でその設工認にくっつけたり説明するなりというようなところで考えていきたいと思いますのでお願いします。はい、わかりました。
0:04:06	ということですが、どうですか。ここは審査チームの方から何か補足等ありますれば。うん。アリヨシ説けどよろしいでしょうか。お願いします。今日ウェブで見てて、
0:04:19	非常用ガス処理承知の装置の
0:04:23	耐震クラス、
0:04:25	お話でタカマツさんが、
0:04:27	この復旧に数時間かかるという回答をしたんですけど、結論から言うともうちょっと何とかならんですかねと思ったんです。
0:04:36	というのは
0:04:37	12条で、単一故障の話をしてて、
0:04:41	非常が損傷し阿相島たらダクトの話を確認やって、
0:04:46	これはデザインベースの事故の実効放出時間が約24時間未満だから、とにかくその単一故障は考えなくていいと。
0:04:56	いう話になってるんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:59	それを同じページに、たとえやらなくても、2m S v って書いてあるんですよね。
0:05:06	その答えだったら、何ちゅうかね、成績の維持にしてもらった意味がないような気がすんですけど、もう一つ何とかありませんかね。
0:05:18	タカマツです。もう、
0:05:20	当然知事の方は、我々も考えているところです。
0:05:26	若干すいません保険含めてちょっと話はしましたけども、我々としては努力しろあると思ってます。12条との比較も含めて、
0:05:37	何ていうかね効果があるような説明にして欲しいなと思いました。私は以上です。
0:05:43	拝承しました。
0:05:46	はい。ありがとうございます。うん。確かにちょっと数時間って言って、ちょっと突っ込むかどうしようかねなんですけど、資料出てきてからにしようと思って今日はねことについては触れませんでした、
0:05:57	確かにその通りなんで、短くできるのであればぜひそこは努力いただきたいってことですね。はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:04	他に一応そうす。すみません。勢い最初 1 時間っていうのかなあってこ う悩みながら、数時間って言いましたけどそれぐらいの感覚で合っ てます。30 分ぐらいあるんですよ。
0:06:16	いやそれはすごくいいんだけどうん。わかりました。ちょっと、思いま す。はい。
0:06:24	一、二ぐらいだろう。
0:06:26	すぐでいいなあとと思ってたってことですね我々は。
0:06:30	はい。あと最後スケジュールの話をさせてもらっておりました直したの はまた会合で説明するってことでお願いしたわけなんですけどこれっ て、こうお願いしといてちょっと、こっちは心配なっちゃったりすん で
0:06:43	次回ってね 12 月 26 日に予定してますけどこん時出てそうですかここは 難しいって感じなのかしら、どうでしょう感覚的に。
0:06:53	そうですね金もちょっとヒアリングですとかそういったところで
0:06:59	全体をやっぱり、どこで説明できるかってところ、
0:07:07	かなと。
0:07:08	てるので、今ちょっと

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:12	す、確かなことはちょっと言えないんですけども、やはりちょっと我々の
0:07:20	火災とかの対策をちょっと説明した上で、そのときのコメントと踏まえてってということにはなろうかと思っています。はい、わかりましたからあまり見通しないこと言いたくないよってことだと思いますんで、次回ねもし出せないんだったら別にそれはそれでしょうがないんですけど。
0:07:38	こういった検討をしてて、まだ時間かかってますっていうことは冒頭でもいいので、説明して欲しいなと思いますんで、前例が出るでいいし、出せないなら、
0:07:49	ちょっとこんなところが難しくて時間かかってるぐらいは言っていたきたいってことでいいですかね。
0:07:55	あれ、そうですね審査のなんていうんすか今後の。
0:08:00	残っている部分というのは、確認したらやはり
0:08:07	進めたいと思っているので、そういったところをお話させていただきたいと思います。はい、わかりました我々の目標ですね、火災溢水以外の審査書はもう皆さんを先立って終わっちゃっても待ち状態になるぐらい

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	の感じを考えてますんで、そういう感じで進めていきたいと思ってます。
0:08:27	はい、ありがとうございます。
0:08:29	今日のレポートとしてはこんなところですけどどうぞんない、なければちょっとはい。はい。今日説明を聞いてですね、ちょっと海野審議官から一言あったんでですねまずですね、
0:08:46	何ページを示してくださいっていう、ページ指定をしますよね。それですぐは説明が始まっちゃうんで、ペイジーを示して少し一旦置いてこないと、
0:08:58	そこへ行った時にはもう説明が始まっちゃってるっていうのが一つ。
0:09:02	それからもう一つはですね、今回改訂部分で
0:09:08	弘中委員なんかも知ってますよね。うん。そこんところを説明するんだけど、それを理解しようとするし、してしてるともう避け進んじやってる。だからもう少しねゆっくり、
0:09:22	いっぱい一泊奥田とかね読み終わるなんていうぐらいのところを考慮してですね説明して説明しさらにその指示してくださいという。
0:09:33	話がありましたんで一応、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:37	はいありがとうございます。
0:09:40	河田です。了解しました失礼しました。
0:09:43	堀川さん今日随分何か説明急がれた感じでしたけど、何かこっちから伝えてたのは何か 40 分ぐらいかけてご説明いただいていいですよというつもりでしたが、
0:09:55	ちょっとを変えてお気づかいしていただいた感じですかね。
0:10:01	いや、申し訳ありません。もう少しゆっくりこうすればよかったかなと思います。すいません。鏡さんがね、非常にね理解してもらおうというその説明の仕方をする、してるってのは非常に私もよくわかってますから。
0:10:16	少し 1 泊おいてやるとメンテプールで初めて資料見る人たちは、もう時間的余裕を与えてくれっていうことですから、
0:10:28	はい承知しました。
0:10:30	寝て説明したら説明してない、ゆっくりしゃべっていても規制側もうるさいんですけど、だからちょっとこの辺ね難しいところもありましてただ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:42	前ですね山形対策監っていう人が審査担当してる時も言ったような話がありましてその審査チーム、
0:10:49	どう説明されてる皆さんJAEAですね、ヒアリングで何回も議論してるから、君たちは当然わかってるだろうと。だけど、担当委員、藤担当指定職ってこの場でね、話をやっぱり初めて聞く。
0:11:02	ことになりますので、そこはやっぱり皆さん、皆さん出てへん。審査チームにしゃべるんじゃなくて、その初めて聞く人に、わかってもらうように話すっていう工夫が要るのではないかというのが前ね、山形対策官時代に何度か話がありましたんで別にJAEAに限った話ではありません。よく、
0:11:22	実用でも言われることですのでお伝えしました。はい。これ、川畑さんだけじゃなくて、今後審査会合で説明する人たちに周知を図っておいてください。
0:11:36	はい。原子力機構の宗ですはい。集中して対応したいと思います。我々事務局もですね原子力規制委員会で話す時も同じことですので、事前で説明したからもういいだろうとはならないと。
0:11:53	それでは立花様。
0:11:54	大事な生活ありがとうございました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:58	今日はこれで終わりにいたしますが、
0:12:03	いただいている資料の方じゃあ説明聞くってことでよろしいでしょうか。 まず、河西の方の資料いただいていますんでそっちから行きましょうか。
0:12:18	減少希望おなじですそれでは笠井の方では 179-1 の方で説明させていただきます。今日、お持ちしたの火災区域と火災区域の区画の設定例というところで、
0:12:30	今収益建物の地下 1 階と地下 2 階の方、
0:12:35	お持ちさせていただいております本日はこちらで今、火災区域と火災区画、どのように設定しているかというところの説明をさせていただければと思っております。
0:12:48	まず 1 ページ目をお願いします。
0:12:51	これは集約委託の地下 2 階の火災区域と火災区画の今の設定状況になっております。この図の見方なんですけども上の凡例、火災区域、火災区画の境界の凡例に示しておりますけれども、
0:13:05	赤の線のところが火災区域の境界になってます。
0:13:09	火災区域は番号として、主例ですと、S -- 数字といった形で割付をしております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:18	次に火災区画になるんですけどもこちらは3種類ありまして、青色の実線のところ、こちらは原子炉の安全停止というところで、そういった機器に3方策を考慮する、機器を有してる。
0:13:31	火災区画の境界になります。破線が、今回お持ちした地下2階と地下1階には該当する場所ないんですけども、例えばニュアンス部の排気系統ですとか
0:13:43	火災の感知と消火といったところを考慮する機器を、だけがある部屋、こちらを破線の破線で示すようにしております緑色の、
0:13:54	実線は、こちらについては火災、火災防護対象機器というものが、ない部屋、火災区画になっております。
0:14:03	火災区画の番号については、主例でいきますとエスビーのーで数字といった割付をしております。あと火災区画、
0:14:15	横に丸とす三角ついてるんですけどもあれは燃料用内航する機器をその架台区画に有しているところ。
0:14:23	三角が潤滑油を内包する機器をその火災区画に付しているところという識別をしております。
0:14:30	めくっていただいて2枚目になるんですけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:36	真ん中の方に黄色の塗りつぶしてある範囲があるんですけどもこちらについて はなとりの内包する機器を有している火災区画といったところで、
0:14:46	こういったように火災区域と火災区画の設定の図を作り込んでおります。
0:14:52	ページ戻っていただきまして、
0:14:55	あと
0:14:57	右上の方にケーブルの凡例とあるんですけども、
0:15:00	こちらに系列ということで系列1の機器に関連するケーブルの方を紫色の線 で、その下系列の機器にパネルケーブルを、
0:15:12	ちょっと見づらくて恐縮なんですけれども薄い青色の線で示しております。
0:15:18	まず集客建物地下2階の方の今の火災区域火災区画の設定状況になるんですけども 基本的には、扉や壁で区切られた範囲を一つの火災区画として設定をして 行っております。
0:15:32	火災、基本的に火災区画、特にその系列1系列に物が分かれて配置する ような方向で今設定をしております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:45	ただ、機器の配置上、どうしても一つの火災区画で系列1系列2の方が混在してしまうというところが出てきますけれどもそういったところもあるといったような今の状況になっております。
0:16:04	今後
0:16:05	火災の影響評価の方へお示しさせていただくんですけども、火災の影響評価の基本的なやり方としては、まず一つの火災区画で火災の発生を想定すると。
0:16:18	その中で入ってる機器は機能を喪失するという仮定。
0:16:23	おいて、その場合に、例えば、
0:16:26	ここでいきますと、
0:16:32	どこかにかな、
0:16:37	すみません、ちょっと
0:16:41	そうか。
0:16:43	次の紙、中程の下にSD1ってところがあるんですけども、すみません、SDの1枚5ですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:52	こちらで、まず火災の発生を想定すると、こちらに入ってるのが、ディ ーゼルのナンバーの2の送風機ですのでこの機能喪失を考えると、そう すると系列2の機能喪失に至ると。
0:17:04	その場合に、この部屋の中には、系列1の機器が入っていないので、こ の区画の中で火災を発生
0:17:15	火災が起きた場合は、
0:17:17	工事日程列、1の方の機能喪失はないといった評価をすると、続いて今 度は隣接火災区画の方を見ていきまして、ここで言うと、左側の
0:17:30	S B - 106 というところに、伊豆万代湾の送風機ございますので、今度 はこちらに対してその影響を評価していくと、こういったふうに火災区 画ことに、
0:17:42	その部屋等、隣接するところを準備強化していくところを考えて おります。
0:17:50	すいませんこちらの説明は以上になります。
0:17:54	はい、ありがとうございます。ちょっと議論に入る前にちょっと大前提 で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:59	話なんですけど、ちょっとこれもちょうとマスクング考慮してもらっていいですか。判例とかここら辺隠す必要ないところだと思うんで。
0:18:08	そこをちょっと考慮いただきたいなっていうのが、ちょっと要望です。
0:18:16	消防実施しました凡例の部分は受けないようなマスクングにしたいと思っています。
0:18:24	はい。すいません。議長の方に入りたいと思いますけれども、田山説明で確認があればお願いいたします。
0:18:36	しゃべっちゃうとそのあとみんなしゃべれなくなっちゃうんじゃ。
0:18:41	いや、どうしましょう。あれ、先にあれ確認してますか。先に、何か確認してたらそれじゃ私から確認ですけど、これ。
0:18:51	若井さんすいません、主例の地下 12 階これ本当に実物を見て、今の評価、考え方っていうことでよろしいですか。うん。これ、何か。
0:19:02	こういうふうにやりますよってとりあえず例だけ示したんじゃないで、本当に今あるものをそのまま適用して考えていらっしゃるんですか。
0:19:11	今お出しするものは今ある機器の状況ですとか今後ケーブルを通していく計画のところを示させていただいておりますただ、今後審査会合ヒアリング等でキーが増えてくると。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:26	少し変わってくるというところが出てくるかもしれませんが今の状況はこういった状況になってるところを示しております。はい、わかりました。なんか見てて、その地下2階の方だとちゃんと機器名称とかそこら辺まで系列とか書き書かれてるのかなと思いつつ、
0:19:44	何か者の方に行くと、書いてあるか、ごめんなさい失礼しました。何もありません。おいてください。地下1階の方ですけど。
0:19:53	これは言っている内容でもあるのかな。なってる内包スルー機器を有する区画とかがあっていうふうにあると思うんですけど、これ。
0:20:02	なんでさ方策じゃないのかなっていうのが気になったんですが。
0:20:08	今こちらで整理させていただいているのは一般火災に対して3方策をどうしていくかというところを、説明を主眼に置いておりますので、例えば青色でハンチ
0:20:22	ラインを引いてるところは、一般火災の観点で異なる2種類の感知器を設けるところで緑色のところは基本的醤油を、
0:20:33	消防法に基づいて、感知器1種類といったような具合になっております。
0:20:40	ということはすみません、つつ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:44	一般化サイトウナトリウム火災についても、
0:20:47	火災区間と区域をそれぞれ分けて、
0:20:50	下考えると、作るってことですか。
0:20:53	区域と区画については、一本化サイトナトリウム燃焼同じ、名取認証を考慮して9位。
0:21:05	加来の方は今設定をしておりますけれども今こちらでああいうのとか、 緑色で引いてるっていうのは一般火災を起点にした場合の対策をどうするかというところ。
0:21:16	を整理している状況です。
0:21:22	何どき、
0:21:25	わかりにくい。すいません。規制庁の駒井ですけども、
0:21:31	越冬らトリウム火災とかナトリウム燃焼と一般火災、
0:21:38	大津はどっかでちゃんと議論同じものを守るおんなじものを、
0:21:45	かなりケーブルとかを守るようにすべくするような話なので、以前話は同じ、どっかで
0:21:53	脱退しないと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:55	あと、一般火災はこうで、ナトリウム火災はってなると、ちょっとよく わかんなくなつて、どっかで名取根井町も、
0:22:05	考えて、
0:22:07	3方策も考えてってところで話をし、合流させないとまずいんじゃない んですか。
0:22:14	高松ですけども。はい。まずは今一般火災に絞つて、その区画、それから 対策っていうのをどうするかっていうのを示しています。
0:22:25	あわせて、ナトリウムはどこにあるかっていうのをお示した方がいい と思うので、そういうところは黄色で枠を囲ってもらつてると。
0:22:34	今ここで見えてる状況だと、今は一般河川の下、本店でいうと、この黄 色の区画には、火災で分類をするものが含まれていないので、
0:22:45	緑という一般的なものになっている一方で、今度ナトリウム火災って観 点で見ると、これは全部火災は三原則取るっていう話をしているので、
0:22:55	それを、
0:22:57	ここから切り離れて、
0:22:59	大浜鳥居の火災についての対策っていうのはこの区画の中で説明される ことになるので、いうところで、最終的には当然合流になりますけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:10	まず一般火災で、きちっと一通りご説明させていただくのがわかりやすいかなと思いますので、
0:23:16	編に今金のところに、カードを対象っていうかその審査基準を基づく分を行うものが入ってるとすれば、ここは金融でカツカツと合うというよ うな
0:23:29	表示になってくるというようなところで、決して鳥居の観点が抜けるわけではないので、こんな形でも大丈夫かなと思ってのんですけども、いかがでしょう。
0:23:50	すいません、有吉です。
0:23:55	はい。高見さん。
0:23:56	ごめんなさい。今に対する項目、答えではないんだけどちょっと確認 続けてよろしいんですか。気が付いたんだけど、けりがつかないで先 進 んじょうと結論は出ないです。
0:24:09	ねえ。それだけ聞いておきたいのか。岡さんは高松さんの言うこと でい いとは思っててそれで確認したいんです。
0:24:17	で、今日ね、こうやって初めて火災区域区画っていうのがよく、初めて 説明されて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:26	多分、まだ図すべてではないだろうけど、ケーブルルートも出てきたと。
0:24:33	ということで受け取ってるんです。
0:24:35	出揃ってみたときに、
0:24:37	何ていうかね。
0:24:39	火災区域の境界というのが3種類4種類示されてて、
0:24:44	こうやってケーブルルートを見ると青いところ通ってるからこれ全部火災区域、火災防護基準による3方策がとれるところ全部取ってくると。
0:24:55	いうふうに読めて、そういう意味でいいんですかねと。
0:24:58	だからここはすべて火災の労基法の検知はすべてされるという理解でよろしいですか。前回の続きの議論です。
0:25:10	原子力機構恩田です今、いろいろ見にくくて恐縮なんですけども青色のラインを引いてる区画の境界というのは、3方策を実線の方ですねきちっと取っていくというところのご理解でよろしいです。
0:25:27	3方策ってことは火災検知、今日の現地にこれに対して開く。
0:25:32	ケーブルの難燃化もやるってことは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:36	今こちらのケーブル、加来の例と書かせてもらってるケーブルについては難燃化の対象というところで考えております。
0:25:47	これが仮にグリーンのところを通ったらそれはどうなるんですか。もし仮にグリーンのところとせせざるをえないのであれば、
0:25:57	イのところはウロウのラインに変わって感知器が2個つけるですとかの紹介を考慮するとかそういった火災防護基準の対策を考慮していく区画になっていくというところになります。
0:26:10	そうするとね、これまでの議論の経緯からすると、この分、青いところは、3方策を考慮すると言ってて、
0:26:21	こちらの議論の認識では、グレーディッドアプローチだから組み合わせでいいといったところもあるはずだ。
0:26:27	その組み合わせってのはどう、この点線になるところだ。これから、
0:26:32	そうですね今ちょっと資料の1 地下1階と地下2階の部分出てこないんですけども破線のところっていうのは、原子炉附属建物の地下階ですとアニュラス部の背景とあって、今こちらのニュアンス背景っていうのは管理しようかというところを、火災防護基準に則って

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:52	やっていますという仕分けにしておりますのでそういったところ、そういうところについては
0:26:58	感知紹介をやっていくところになりますねはい。
0:27:04	そういう答え方されると思うのは、
0:27:08	何か猫の識別の仕方で、一番上3方策でしょ。
0:27:12	次は、組み合わせでしょ。
0:27:15	で、その最後はどうなるのかな。
0:27:19	つつあるのは、通常の消防法で
0:27:23	食う区画になりますので例えば感知器ですと消防法に基づいた、1種類をつけるといったような対応になるかと思います。
0:27:33	わかりましただから、ちょっと一言言いたかったのは、長谷委員はね。
0:27:41	感知しようかってその結論飛び過ぎでここは組み合わせだろうと想像してたのが一つね。
0:27:47	組み合わせの一つのチョイスとして感知消火があるんじゃないかと思ってたのが一つ。
0:27:53	それから、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:55	グリーンフリーGreenカー、地下1階、地下1階を見ててさっきからの質問ですけど、ナトリウムカクウガー
0:28:06	等グリーンだよねここは多分、あれでしょ。
0:28:09	特に
0:28:11	安全軽視にかからないからこうなってから、
0:28:15	ちょっとそこはどうなんですかこれがセキュリティ研修に関わるものはナトリウムだけど、やっぱここは青井になるんですかね。
0:28:21	そうですね今ここ、すみません
0:28:24	説明受けてたんですけども地下1階の真ん中の黄色のハッチングしてる場所については二次元のダンプタンクがあるところになっておりますで、ここについては安全停止に係る機器っていうのは、
0:28:38	ないところです。一方で
0:28:41	別のナトリウムを内包してる場所で、その安全停止の含まれる機器があるところについては、先ほど高松からもありましたようにこのラインが汚染になってっていう、
0:28:53	起ころうもございますね。
0:28:56	そういうことね。だから、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:58	ナトリウム系でも安全停止に関わる場所とそうでない場所があつて、
0:29:03	安全停止に関わる場所はすぐすべてそのブルー、青色の枠で囲まれるはずと。
0:29:10	ここはそうでないのでグリーンで囲んであるということですか。
0:29:14	それでもナトリウム火災としての必要なものをすべてやるという理解でよろしいんですね。
0:29:19	そうですねここは安全停止に関わる機器が入っていないからGreenなんですけども一方でナトリウム燃焼については3方策っていうところで漏えいの防止から始まって、感知燃焼の漏えいの検知と名称の感知、
0:29:33	影響軽減というところが入ってきますので、それは、こちらの区画に対して、やっていくというところになります。
0:29:44	理解し、
0:29:47	後そこにいる、イトウ千原さんは聞いたと思いますけど、
0:29:52	この間の機構の報告会でね。
0:29:55	一般の方から質問があつて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:57	ナトリウム文字でおるんだけど、名取宇津名取風呂って危ないんだろうって質問があったときに、
0:30:03	大嶋さんが何と答えたかって言ったら、砂島井はね、漏れても大丈夫なような設計になってますとこれは答えたんです。
0:30:10	それがね、安全停止であろうとなかろうと、ナトリウムが漏れても大丈夫という、ちゃんと設計されてるってことは、我々も確認していく必要があると思ってますので、
0:30:22	これから日英と具体的な話に、確認したいと思います。私とりあえず以上です。
0:30:32	はい、ありがとうございます。萩尾さんの質問のおかげで私も大分ここんところの理解が進みましたありがとうございます。そういうことですね。何かやるとすれば、この黄色ハッチングのところって、何かそこわかるようになんないかな。いや、どうにかなんないすかね。いや、
0:30:48	火災対策室のサイトウなんですけど、まず有吉さんの話とその前の話含めて、ナトリウムの対策をするところって凡例の置き方が、今、
0:31:01	図の左下のところに何か付け足しのように、こう記載されてるんですよ。だからこれ、混乱するわけなんですよ。実際には、これって凡例のやっぱり主要な話であって、まず、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:16	左上の方にまず持ってかなきゃいけないのとプラスして、ここのあのくりひいき8のクリーム色で色をつけているこのナトリウムの区域っていうのは、
0:31:28	この一貫火災の対策にプラスしてナトリウム火災の対策をするんですけど、 ということを判例の中に書いてくれない限り今の議論にはまずならないんですよ。そうですねとか。私は今、おとなしく聞いてて思ったんですけども、
0:31:45	まず、住民側の反応としてはどう思われます。今の私の話を聞いて、
0:31:51	おっしゃる通り、
0:31:58	減少分とお話しました。もうナトリウムを内包する火災区画であることを明確にするのに、
0:32:07	別々小額で一般火山の区分と並列で、左上に押し込むっていう話と、
0:32:15	トマトに関する対策をとるっていうのを黄色のハッチングで示している。一方で一般火災については、線の枠組みでその対策を示しているところ、
0:32:28	すべて一つの紙で読み取れるようにしたらどうかっていうことをご指摘と受けとめました。承知しました。対策室の齋藤ですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:40	昨日はね、ナトリウム火災は別途別に対策を今のこの話と別に、対策を講じるんですよっていうタカマツさんの、
0:32:50	その説明をきちっと凡例の中に入れたい欲しいんですよそうしないと、
0:32:55	多分またおなじ話が出てくるんで、そこだけはそれが肝だと思ってますんでそれをお願いしてもいいですか。
0:33:04	はい、承知しました。そうですね。ルールは多分一緒にもしないと思うので、別途説明するみたいな。
0:33:14	ちょっとすみません書き方もやめます。
0:33:17	はい。悩んでください。あと、この皆さんですか。今日私と私がこの話をするのは基本的には共通認識の女性のところが主眼なのかなあと思ってて、
0:33:34	幾つか基本的なことをちょっとこれからお伺いしていくんで、それに付いてすみませんお考えを、どんな言葉でもいいのでまず返していただきたいんです。まず一番基本的な話として、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:49	火災区域の設定の仕方なんですけど、今いただいているこの1ページ、1ページと2ページは、これは一つの火災区域として見てるんですかねそれとも1ページの部分は1ページで火災区域として見ているのか。
0:34:07	いや1ページ2ページバラバラに火災区域二つ設定してんのかそれとも1ページ2ページ、1、あわせて一つの火災区域として設定してるかどっちですか。
0:34:18	原子力機構問題です火災区域の設定なんですけども主冷却建物については、建屋の外壁を基本規程にして一つの火災区域キーを設定しておりますが、
0:34:32	屋内について一つの火災区域でお配りをもう一つ別の火災区域として二つ二部分割しております。ですのでこの1ページのその1っていうところと2ページのS-1同じ火災区域という、
0:34:45	ところになります。はい。はい。対策施設、まず基本的な話としてありますがありがとうございます。で、
0:34:53	ここから先が共通の認識でどう作っていくかなんですけど、予備かわからずね、何種類か今青と緑で3種類の凡例をつけていただいていますけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:08	この火災区域、火災区域を火災区画に分割したときの分割の基準っていうのはどういう考え方なのか教えていただいてもいいですか。
0:35:20	基本的には今火災区画の切り方なんですけども、ディーラーもしくは真壁戸井田で敬愛している範囲を一つの単位として考えていますので、基本的には部屋単位といったようなところで区切る方向、区切るものになっております。
0:35:39	はい。火災対策室の齋藤です。
0:35:44	不安単位区切っているということはそれは廊下とか祭壇とかはまたそれはそれで別、それも含め、それも一つの部屋とみなして、
0:35:55	火災区画を設定すると、まさ火災区域を細分化した火災区画を設定しているということでもいいんですかね。
0:36:04	そのご理解の通りです。例えば主冷却、1ページの地下2階の方なんですけども、
0:36:11	真ん中の左下の方に、S B - 106 っていう大きな火災区画ぐるっと囲んであるんですけども、ここ、廊下繋がってる廊下も含めて一つの火災区画として設定しているとで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:25	その右上のところに今度はS D17 っていうところが階段室であるんですけども、ここについても上の階の繋がりも考えて一つの火災区画として設定しているというものになります。
0:36:39	はい。ありがとうございます。火災対策室の齊藤ですけど。そしたら根井、じゃあ、1 ページの、今ご説明いただいてる、1 ページのこの図面を見ながら、
0:36:53	ちょっと知識の確認をさせていただきたいなあと思ってるんですけども、この火災区画一つ一つ、
0:37:05	これからね、それぞれの例えば3 方策を行うとか、それぞれこの区画ごとに感知消火を行うっていう話をしていったときに、特に、
0:37:18	特に話が出てくるのはまず前提条件として、この火災区画一つ一つが一、どれだけの耐火能力持ってるんですかって話を多分議論してかなきゃいけなくなると思うんですよ。ここ見てると、多分この廃炉肥田っていうところがコンクリートの壁になってんのかなこれ多分、
0:37:38	厚いところと薄いところあるんですけどね、その辺が硬い
0:37:44	耐火の壁の耐火Headとしての能力っていうのは、この辺は今どういうふうに見積もっているのかなあというのをちょっと教えていただいてもいいですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:57	原子力機構のですね今おっしゃる通り廃炉になってるところはコンクリート平均になってます。
0:38:04	いえ、コンクリート液位見た目薄いところあるんですけども、こちらの薄いところでも 15 センチ以上するものになっておりますので、コンクリートについては、基本的に 3 時間耐火、3 時間以上の耐火能力というところは、
0:38:19	あるあるようなところになっております一方で、一部過程、核じゃない扉があるんですけどもそちらについては、1 時間といったところになってくるというところを今検討しております。
0:38:33	はいありがとうございます。ちょっと念のための確認なんですけど、例えばこの 1 ページの図で言うところの真ん中、
0:38:44	上の方に S B - 124 っていう区画とその右側の S B - 123 っていう区画がありますよねまた単純な話ですと、ここの I だーは、S D 1 によって S B 123 の、
0:38:59	余るんだ、これはコンクリート平気で 2 例囲われてるというような認識でいいんですかね。
0:39:07	123 と 124 の境はコンクリート液位ですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:12	そうですねコンクリート駅で分離されているというような状況です。
0:39:19	次にね、1万6ってというのが、これは多分廊下に相当するところだと思うんですけども、126124とか106と123のこの間も、これもコンクリートリティで入っているのかな。それともう、
0:39:35	そこは違うのかなすみませんちょっと色が薄いから下なのか、どちらだかちょっとわかりにくかったりするんでちょっとそこをまず、教えて欲しいんですけどね。
0:39:45	すいませんSBTr6SBに43本の坂井をコンクリートですコンクリート駅になってますんで、
0:39:56	その境には扉があるといったような状況です。
0:39:59	はい。ありがとうございますまず、
0:40:03	今議論しているところで、例えば1ページのところ、今大町さんと私が話した。
0:40:15	伊田。
0:40:18	要は全部コンクリート体系でまず区切られてんですよというところじゃ何区画の区切り方してるところってどっかあったりします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:28	今井市川に該当地下1階はないですね基本、基本といいますかコンクリート駅と壁で分離されているという状況になります。
0:40:39	ただ一方で、今日お出しできていないんですけども、これより上の階になってくると、開口火災区画空間。
0:40:48	に開口があったりというようなところも出てきはします。
0:40:53	そっか。火災対策室の齋藤です。
0:40:57	今日はまず原則みたいなところを意識、意識共有していくことがまず重要かなと思ってますんで、
0:41:05	付けの今日はいいいんですけど、ある程度認識が共有できてきたら、そういう火災区画の原則と例外みたいなところをきちっと例外のところを議論しておかないと、
0:41:17	あとですね、コンクリートに囲われてるつもりだつもりだとこちらが聞いているのにそちらが違いますみたいな話になると話がこんがらがらるんで、そこはそこでまた新たに整理していきましょうねというのがまず一つ目の話です。二つ目の話として、
0:41:35	あと、また1ページ目のところに戻って今度、右側の、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:43	S B - 102 っていう区画がありますよね。S B - 10 にわあ、おそらく中 2、何かで追加てまた造作壁かなんかで区切られてるのが左上の空間の 方にあるような気がするんですけども。
0:42:01	ここ一つ、全体で一つの火災区画というふうにしてしている考え方について ちょっと教えてもらってるんですか。
0:42:10	S B - 102 の左上の部分なんですけどもかっちり区切ってるっていうよ うな部屋ではなくてパーティションで、簡易的に仕切ってるみたいな部 屋になりますので、
0:42:22	ここは一つの火災区画としてカウントしないというものになります。
0:42:28	はい。はいわかりました。で、例えばエスビーの1丸山ケーブルがある からっていうんで今青色の
0:42:40	枠の囲みの区分になってると思うんですけども、例えばこういう広い 空間の中で、
0:42:49	ケーブルじゃなくて、制御盤とかが同時に置かれてたりする場合、そう いった場合には火災区画として分割するし、ことがあるのか、それとも ないのかみたいな話はまた、
0:43:02	別途これから話をしていく形になるかと思うんで今日は、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:07	そういう話はしないんで、とりあえず、そういったことがありえますよってということだけはまず共通の理解として置いていただきたいなと思います。
0:43:17	はい承知しましたおそらく同じく架空の中に、例えば系列1の制御盤ですとか系列2の制御盤っていうのが混在するようなところがあると。
0:43:28	そちらについては別途仕切りを設ける等々の対策が必要になってくるといってお話だと思いますのでそういったところが、或いは説明の際には、
0:43:40	補足させていただければと思います。はい。ありがとうございますそれで、
0:43:49	何を次、話をしているかというと、
0:43:55	今までの話の中だと、か。
0:44:02	ここ、消火設備とかについて、うん。基本的には手動の消火を、結構対応するようなご説明をいただいていたんですけど。
0:44:15	この建物においても、手動の消火能話って結構生きてるといふふうに認識しとけばいいんですかね。
0:44:23	原子力機構問題ですかかなりのつもりを2、よるんですけども、一番委員会で行きますと左

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:34	下のS B125と、その上の127128130ってところはディーゼルの燃料ですとか、そういったものを大量に抱えてますので、
0:44:46	こちらについては原を入れると、その他の部屋については、来そんなに可燃物の量ないというところもあって、可搬式の消火器で対応していくというところになります。
0:44:59	はい。火災対策室の齊藤です。
0:45:04	そういうふうに考えていった場合、2、
0:45:11	具体的な場所と言うとね、これ多分階段が2ヶ所あるんだよね多分真ん中2D、
0:45:22	ページのところで言うと多分、左側がS B-117っていうので、
0:45:28	右側S B-109という多分空間の区画だと思うんですけども、
0:45:36	S Dの1日7は、ケーブルが入ってっから、とりあえず青色になってますけども、S Dの109は何もないんでとりあえず水緑の、
0:45:48	区分にしていますっていうふうになってるんですけども、これって、この区画って階段なんで、消火のために人が行き来するような、そうした非常に重要な空間じゃないのかなと思うんですけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:03	それはやっぱり緑にして、対策をゆるめてもいいと、というような考え方になるんですかね。
0:46:21	すいませんの中で、そこをちょっと基準は考えていなかったところがあるので、
0:46:30	本当そこは議会のご指摘としては理解はしましたけれども、どうなんですかね買い方 001 をツールは確保してあるので、
0:46:42	それでアクセスできるのかなあとも思います。やっぱそこは二重にするべきだっていうところがあれば、
0:46:51	例えばセントだけでいくと、いろいろ重要な機器がないので、さっきの波線のところですよ。
0:46:58	感知器だけはつけますよっていうふうにちょっと確認をするとかっていうところは、
0:47:04	ここからの考えなければいけないんですけども逆に言うと、ちょっと、どういう基準でもって判断したらいいかっていうところはちょっとご指摘いただけるとありがたいかなと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:14	思うところです現状、もともとの火災ではサーバースケール、課題の対象機器があるかないかというところで、その角の対応を決めているというところになってます。
0:47:27	以上です。
0:47:28	はい。火災対策室の齋藤です。いやあのね、今までこういう図面を出していただけてなかったんで、こういう議論って、この図面が出てきて初めて議論ができるような話なんですよ、正直言うと。で、
0:47:45	わあ、実際、普通の実用炉とかであった場合は、
0:47:54	今回みたいな所の時の
0:47:59	仮定装荷際方向感、対象機器の
0:48:04	分類によってその程度で分けるというやり方しないんでもん土俵でつけていく形になるんで、それについては何の議論も普通は必要ないんですよ。ただ今回は、
0:48:15	火災区画の所、火災防護基準で火災防護対象機器の有無によってレベルを変えますよっていう話を、今回
0:48:26	要はそれがいいですよって話の前提で話を進めているんで、こういう火災防護対象機器による分類っていうのがまずベースにあった上で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:37	追加で消火とか、特に今回、私が申し上げたのはショウカーのために必要な消火のために人が動くのに必要な空間の位置付けっていうのを、
0:48:49	どうするんですかねという話については、今は、今この段階になって初めてやっぱり議論して追加でやる必要があるのかなのかという考え方を整理していく必要があるのかなと思うんです。で、
0:49:01	ここの対策を、ある程度、どういう形で担保しますかという話がやっぱり特に通路の部分は、
0:49:09	たりするので、
0:49:11	そこあいもいる。
0:49:14	区分であれば別にああそうですか、それは普通の実用炉とほぼ同じなん でそこはいいんですけども、緑の部分のところは、どういう形で、この
0:49:25	機能の健全性を確認するのかという説明ができるかそれともものを追加 することによってできるかというところの議論はちょっと必要なのかな あとと思っています。私は
0:49:40	これっていうのは、おそらく階段室の部分については、一番影響が出て くるのはショッカーの作業の話だと思ってますんで、消火にどれだけ使 うのかということとあと左側のところに、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:54	別の系統のですね配線が入ったりすることを考えると、右側のこの階段ってというのは結構重要なのかなと、図面を見るだけではそういうふうと思う。
0:50:05	になることはないんですよね。そこの重要性について、皆さん、J Aからで、消火に必要なツールなのかどうかということを考えながら、
0:50:18	ここの位置付けを、こういう理由で変更するしないと、というような話が、ちょっと考えていただきたいんですよね。
0:50:27	というのが、今の、
0:50:29	要は今日はどちらかという共通の認識論認識を作るための質問だと最初に申し上げてるところに、とりあえず私が実用炉とかで見てきた話2も含めてですね。
0:50:42	実行上の話を持ち帰って考えていったときに、どういう位置付けになるのかなというところの共通理解を作るために、議論させ、機能じゃなくて確認とですね、共通の認識を作るために、
0:50:56	質問させていただいてるので、ちょっとそこら辺のところ、答えはすいません、今どっちにすべきかと。
0:51:03	いう話。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:06	なんかこうではないんですかって話じゃなくて、どういう考えになりますかっていう、いうところの医師、意識のやりとりだというふうに思っていたらと思うんです。
0:51:19	高木です。承知しました。そうですね指導職っていう観点もあるので、アクセス経路っていう観点でどうするかっていうのもちょっとすいません検討課題数を含めたいと思います。ありがとうございます。
0:51:36	いや、ここ能田今今日これ下のさ みたいな形を出していただいているところは比較的区画の作り方区域と区画の作り方が単純なんで、
0:51:49	また話はわかりやすいかなと思ってて、
0:51:52	ある程度ですね、の話ができ、やりやすいかなと思っているんですけども、あとプラスして、じゃあ、一番上のページ、1 ページの、
0:52:05	上の S B - 124 から S D の 1 日にかけて、緑色の系列が入ってて、S D の 1062、ピンクの系列が入っていて、多分これが両方の安全系と 12 だと。
0:52:20	というような形だと思うんですけども、これの系統分離の考え方について説明するとしたらどういう説明になるのかなっていうのをですね、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:32	単純なところから、説明ぶりを考え方を教えて欲しいんですけどもどうですかね。
0:52:42	S B - 106 と、S B - 12 - 123 というところになりますけど、例えばS B - 124 の方で火災が発生しましたと。そうすると系列2のケーブルが死んでしまいますので、
0:52:56	その場合には系列1の機器っていうのは守らなきゃいけないと。ですので、ここの124と1人、106の間のコンクリート駅とあと扉、
0:53:10	耐火能力を持たせて、その間にS Dの124の方の火災の方は消火をしますっていうのはなCになりますね。
0:53:22	火災対策室の齋藤です。
0:53:27	要は、今私が聞いたかったのは、そういった自治体様の話プラスして、火災防護審査基準の2.3. 1の(2)のところに、
0:53:41	系統分離の仕方としてA B Cの話があって、要は影響軽減として3を見、3種類のうち一つ満たしてくださいって話があって、
0:53:53	3時間耐火能力を有する隔壁で分離されてるか、6メートル以上離れていて、感知消火させるか、それとも1時間の耐火能力で感知消火させるかみたいな。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:07	話で、この二つの分
0:54:10	今の A B C のどれに該当するのかなってところの考え方も整理なのかなと思っているんですけども、その A B C、今私が申し上げた A B C の中でいくと、小今野。
0:54:23	上と下、この図面の上と下の緑とピンクのこの系統は、どういう系統分離になってるっていう説明になりますかね。
0:54:35	124 と 1⑥ の関係 A B C でいきますと、C になるか、心になります要はこのコンクリート液位そのものは 3 時間以上の耐火能力、もっと厚み持ってるんですけども扉の方は、
0:54:49	今 1 時間耐火というところに設定をしておりますので、1 時間耐火プラス異なる 2 種類というところでの感じ、あと消火についてはこの S B - 124 というところ、可燃物倉庫ありますのでここについては自動消火に代えて可搬式の消火器といった対応になります。
0:55:10	火災対策室の齋藤です。今の説明でもいいですけど、もう一つの説明の仕方として、多分今扉の
0:55:22	扉が多分 1 時間耐火だからそういう言い方を多分されてるんですよ。それらを、例えば、ね、シートとかを貼るような形で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:34	耐火能力を上げて、3時間耐火まで何とか頑張ってくださいよということ をすれば、でも話が出てくるわけですね。そういったところ、
0:55:46	こういう図面を見ながらでないとお話できないですねと。
0:55:51	各社ねえやな。
0:55:54	なんで、そこら辺どういうふうにするのが、ノヨリその重要なこの施設 の防護として火災防護として適しているのかみたいな話はですね、
0:56:05	カクウわざわざ分けているので、しかも
0:56:09	扉の部分だけがって話であればですね、工夫の仕方によってはそう いうやり方もあり得るんですねという、方法論の確認だけしておきた いんですけれども。
0:56:24	今私が申し上げた内容については、ご理解いただけましたか。
0:56:30	文書分タカマツですけどもありがとうございます。いただいたご指摘に ついては、
0:56:36	理解はしています。一方で、ちょっと我々として気にしたのが、シート を張った時に、
0:56:46	シートを使って試験してみて本当に3時間の金だよっていうことを、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:53	示さないといけないんだとすると、ハードルが高いなと思ってるんですよ。ある程度認識は、
0:57:02	とりつつ、
0:57:03	3時間回さなきゃいけない試験ってやるんだってっていうところが悩みのところがあって、先ほどの問題の結論にちょっと教えてるというところもあって、
0:57:15	そういう取り扱いもちょっと、今後協議させていただければと思います。対策室の齋藤です。実用炉の事例とか、
0:57:26	あとは国土交通大臣の大臣認定のものしかそんなものありませんので、そういったものをしようとか、そうしたもので、補足するようなこともいろいろ説明ができるかどうかも含めてですね。
0:57:43	考えていただければと思ってます。次に、右側のS B - 102のところにおんなじ火災区画、
0:57:54	二つの系統が混在していると、というような火災区画がありますけれども、ここの影響軽減策については、どうされますかね。
0:58:09	おい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:10	原子力機構の谷津幾分か、寄与率混在してしまっていますので、こちらについては例えば系列にも違うな、系列1のケーブル、
0:58:21	ケーブルトレイ、に入れた上でその周りを耐火シート1時間耐火の耐火シートで囲ってってというような対策を個別に考えていくというところになります。
0:58:33	はい。火災対策室の齋藤です。こういうS B - 102のところにあるような系統分離の考え方というのはこういう火災区画を示していただいて具体的な事例があるから始めて、
0:58:46	議論できるって形になりますんで、そのところについては、続いて、こういった議論の先に説明が必要になるんですよっていうことはご理解いただければと思いますのでよろしく願いいたします。ここまでは、
0:59:01	ご理解いただけてますか。
0:59:04	紙大丈夫ですかありがとうございます。はい。
0:59:08	あとそれから、次に1ページ目の方は結構3方策全部やりましてはっかりなんで2ページ目の方の

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:17	緑色の区画が多いところであるんですけども、このときに、す、いわゆる緑の区画っていうのは先ほどのご説明である通り、
0:59:29	いわゆる障防法の対応をしますと、というようなことをおっしゃってますけれども具体的に何をやるのかっていうのをご説明できますか。
0:59:40	具体的にと言ひ、言いますと感知器は、一周というところになりますし、あと消火設備については消火器を消防法に基づいて配置していくところになります。
0:59:57	火災対策室の齋藤です。我々消防の消防の方からですね期間、人間からいくとですね、
1:00:07	もう障防法の対応しますっていう言い方が、
1:00:13	要は、障防法で人が避難できればいいって話なんで、消防署長にOK取れば感知器置かなくてもいいというような条文があるんですよ。それを適用されるんじゃないかって、要は何もしないんじゃないかっていうのをですね基本的には
1:00:32	まあ基本的にはそういったのを、疑いながら話を聞いてます。なので、1種類位種類置きますというのであればきちっと1種類を置きますと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:42	<p>いう説明をしていただきたいんですよね。例えば、そのときに、この1種類を置く感知器の設定の考え方って、何か考えてるところありますか。</p>
1:01:03	<p>一瞬の設定っていうのは、</p>
1:01:06	<p>すいません今熱郭のためということですか。例えばね、SDの一番単純な単純そうな、</p>
1:01:17	<p>左上のSB-228っていうところは、これは例えば何奥野っていう話なんですけどね。</p>
1:01:25	<p>置いているのとか何を置くのとかそういう話なんですけども。</p>
1:01:30	<p>睡魔美術館的。</p>
1:01:34	<p>SD-2はちいは熱感知器が今設定、設置されてるところになったかと思います。</p>
1:01:46	<p>私が</p>
1:01:49	<p>辞退とか確認したいというのは、要は、なぜこのままで駄目なんですかという話じゃなくて何でその感知器を設定しているのかという考え方を説明できますかっていうだけの話で、</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:02	例えば煙でその燃えるものによって、不完全燃焼、煙が結構発生するような部屋であれば、当然煙を先に選択するっていう考え方だと思いますし、そうじゃなくって、やっぱりこれってやっぱ本物が上がりやすくて、熱が生じしやすいんですと。
1:02:22	というような話であれば、熱感知器を設置するという考え方ですし、もう言っても大したことも夜も、対して燃えるような可燃物を、もともと吹くような場所ではありませんとかいう話でね。
1:02:37	熱感知器でとりあえず最初は守っているんですとかですね。
1:02:42	そういう考え方を、本当はカクウ一つ一つについて、水皆さんJ A側です、どうい理屈づけで感知器の設計を考えるかっていうのもね、
1:02:55	考えていただきたいんですよ。他の2種類設置しないで再方策全部やってやるやらなきゃいけないってところは、もう基本的には煙と煙が
1:03:07	ものがあるか、火災と炎のない火災、それぞれについて対応するものを置きなさいって話なんで非常に話が、
1:03:15	こういった議論的には楽なんですけれども、一瞬だけ起きますっていうときには、要はその場に適したものを選定しているから1種類でいいんですっていう話に基本的にはなると思うんですよね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:30	I S B P
1:03:31	富永 8 のこの区画で熱を選定している理由は何ですかって言った時に、 一定考え方を設定のコマイ
1:03:39	を聞いているわけじゃないですよ選定の。
1:03:42	ぐらいは、
1:03:43	基本的には整理できてないと。
1:03:46	要は議論なかなか難しいですよねということになるんですけども、
1:03:51	その辺のお話は理解できました。
1:03:57	議事録をタカマツ
1:04:00	ただどの感知器を設置してるかっていう理由は説明できますので、
1:04:06	後岩橋と思います。ちょっと私ちょっと一つ確認させていただきたいの は今回いわゆる、
1:04:18	多分新規性基準っていうものがあって、要は大事なものが、場所につい ては、さらに早期感知をしましょうっていうことで、
1:04:28	首藤のところの部分について、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:31	どう、どういうふうに設計するのかっていうところで御説明の対象かなと思ってたんですけども、その方には入ってない、既設の部分についても、
1:04:43	その考え方をもう一度、一応おさらいするっていうような、
1:04:47	イメージなんでしょうか。
1:04:49	火災対策になります。
1:04:53	馬場さんのご指摘は、一応ちょっと最もて、
1:04:57	今新規性基準の審査やってんだから、要するに設置許可基準の八条。
1:05:03	に対する過不足をまず確認しなきゃいけないくて、
1:05:07	だけどそれが一番ですよ。
1:05:10	ただしそのあとに、
1:05:13	だから齋藤さんが 1000 席になるところってのは確認すればいい話で、 やっぱね優先順位をつけて話をしていかないと、全部が全部答えろと言 ったらちょっとね時間がないんじゃないかなって気がしますけどどうで すかね。
1:05:24	火災対策室の齋藤です。今高松さんと有吉さんの話 C を踏まえて申し上げ ますと、基本的にチェックする分量として、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:35	当然この緑の区画のところについて、細かくものすごく細かくチェックするということまではしませんけれども当然ですね、
1:05:45	だけでも基本的な理念のところとして、なるべく、その種類であつても、それに適した感知系を
1:05:54	先般選定設置しますという考え方だけはですね基本的には確認をしておく必要があるかなと思っててそんなに
1:06:03	何か、今日お話ししてるぐらいですと細かく、具体的に聞くことってのはなかなかないと思いますけれども例えば今回の話でいくと、
1:06:13	青井加来。
1:06:15	ちょっとその隣に見るよ区画がその鳥羽の緑の数をどっかで、
1:06:19	話があったときにこっつじゃあどういう感知の考え方に、
1:06:23	元は取引したときには、きちっと答えられるようになってないといけな いかなというぐらいの話は思ってますんで、優先順位は当然早い方がいい。 い。
1:06:34	もう当然優先ですし、火災区画として、きちっと、どういう火災の影響 軽減として、耐火能力を持ってるかって話の方が優先ですけども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:45	そっから先の話として耐火能力はそんなに高くないんですこの区画って話になったときには、こういった緑のところこういう緑行っただけに、感知の仕方とかどうなってますかねみたいな時があると。
1:06:58	ということでその時にはやっぱり簡単にお答えいただくというような形にはなるかと思ってます。これ、私はこういうふうに考えてますけれども、J-PARCとアリヨシさんって何か話し合うとかね、新生UCS一つだけ。
1:07:14	根井齋藤さんがそこに行く前に、高松さんのこの機構にね、図が不親切で、
1:07:23	なぜそこがグリーンでいいのかっていう説明がないから、まずそこでね、疑問講義も持たれるんですよ。
1:07:29	で、部屋の番号は書いてるんだけど、この部屋の中に何があるんかぐらいを説明してこないと。
1:07:35	だからグリーンでいいんです。だから後回しにしてくださいという、まずその入口がね、ちゃんとしないと。
1:07:42	新規性基準の審査としてって言い切れないと思うんだよね。
1:07:47	どうですかね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:49	はいすいませんでした。一応ですね
1:07:54	一番最初の方に話をしましたけど、どうかというと、ここに大事な機器があるから、
1:08:00	不足しましたっていうのが今回の資料で把握したところに対策をとってくっていうのが、
1:08:08	今回の、まず最初の第一段階目かなと思ってます。その上で、先ほどアクセスルートの話もありましたけども、いやここもちょっと見ようかっていうような話があれば、
1:08:21	それは、なるほど。いうようなところで超えていくのかなと思ってますので、いわゆる財布策を考慮する。
1:08:31	全停止の機器がやっぱり場所っていうふうに思っていたらいいのかなと思います。だからね、だから居場所って覚えて言わないで、これがあるからこれは違うんですっていう説明が要るでしょってことは、
1:08:45	はい、わかりました。それがあるとね、じゃあ葛西市の方でも、ここにはどんな感知器が置けばいいのかってある程度見えてきて、
1:08:54	斎藤さんの疑問がね、解消したくてもです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:58	で、今はそれもないまま館野ブランク見せられて、ここには何もなければ対象外ですよと言われてもねそれは進んでないんですよね。
1:09:05	だから、うちの優先順位をつけなきゃいけないとは思っただけでも、ちょっとね、今日の静図面だけではね、何かそういういまいじゃないですよね。
1:09:16	ご指摘はりこすいませんは理解しました。
1:09:23	今、今現状は、南木加来ってというのはどうなのかっていうことを、
1:09:30	ご説明させていただいてるのでこの資料になってますで、
1:09:35	今後は、当然感知を説明する段階になれば、
1:09:41	どの区画にどんな感知器がついててっていうご説明は、当然その中でしていかなきゃいけないので、
1:09:48	先ほどのお話ありましたけども、何でその感知器をつけたのかっていう話は当然中身とも関わってきますし、
1:09:56	あと今日ずれを示してましましたけど、1年半になると、何が入ってるのかとか名称とかも当然出てくるので、そういうところも順繰りと方にはできていくのかなと思ってます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:10	なのでちょっと今後の対応を考えさしていただきたいと思いますのでよろしくをお願いします。はい。齊藤です。何かの話はあくまでも
1:10:23	一つの例が出てきたっていうところでそこを
1:10:27	プラスに見てこんなのが、今の考え方と、今後何が必要なのかっていうところもですね、共通認識を作るために質問させていただいて、実際には
1:10:41	火災法審査基準の基本的な概念としてはまず火災区域があって、その中 の下、その中に火災区画っていうのを設定してくださいって話があ って、そその火災区画ごとまたは火災区域全体で火災防護の話をいろい ろ対応していかなければいけませんっていうのが基本的な火災
1:11:01	防護審査基準の考え方なんですよね。その中で、今回、対策の軽重をつ けられるというのが今回の城様の説明であって、
1:11:12	そこの重いところについては、当然そういう今の幾つで、こういう形で 対応しますと、非常に厳密に対応しますって話が一方であって、こっ ちは何もないから対応しません。対応。
1:11:27	例えば感知器種類だけで対応しますとかですね、そういったお話もその 程度の差があるというふうに認識していますだから新規性基準の中で、 重点的にならなければいけないし優先的ななければいけないところって

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>のはその火災防護対象機器が密集していて、3方策をきちっとやれてますよね。</p>
1:11:46	<p>ていうところをまず1ヶ所やんなきゃいけない。ただその周りのところで、対策が少し楽でもいいんですというところについて、その話もその続きのところで、</p>
1:11:57	<p>若干確認させていただくことがあると思ってその時には今秋吉さんからも指摘あった通り、何があるのかみたいな話についてはですねパッと補足していただけるか、ちゃんと図として書いていただけるかみたいなことはですね、</p>
1:12:10	<p>お願いしたいというのがまず一つです。それから、今日はすべて耐火能力が非常に高いというようなところをですね出していただけてますけれども、実際火災区画を切った時に、耐火能力がそんなに高くない事例っていうのは、これから出てくるはずなんで、</p>
1:12:26	<p>そういった場合の系統分離の話であるとか、そうし、その他の消火、感知消火をどれぐらいそれでフォローするのかとかですね、そうした考え方はこうした図面を見ながら今後議論しない、していかな</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:41	議論、審査会合での最終的な議論に踏まえてですね、いろいろ整理して いかなければいけないんでしょうねというところがまず、二つ目の話にな ると思ってます。それから、
1:12:54	一番最初にあったナトリウムの区画の話については、きちっとだという ナトリウムの対応します。それとあと一般火災については一般火災の対 応でここまでして、
1:13:05	足して、両方の視点に立って最後対応するんですという話についてはで すね、ここはきちっと説明をずっと何回もし続けていかないと初めて聞 いた人は、
1:13:17	やっぱりおんなじことをずっと思ってしまうんでその対応はきちっとお 願いしたいなと思っていますのと、あと最後ナトリウムのその架空と、 要は、
1:13:28	一般火災の対応を重畳させたときにその対応で、最後大丈夫なんですよ ねっていう話の確認は、一番最後に、やっぱり全体として確認する必要 があると思ってますんで、そこについては、
1:13:41	今の議論もしながら、合わせて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:46	整理していただければと思っています。とりあえず今日私4点ぐらいお話し、理解していただくためにいろんなご質問させていただきましたけれども、大体理解していただきましたでしょうか。
1:14:03	はい、承知しました、ございます。
1:14:09	とりあえず私からは今日のところは、比較的単純で議論の余地があまりないような話のところが多かったんで、以上になります。新居。
1:14:22	はい、ありがとうございます。私はこういう区画ID区画と区域とか出てきて初めてできる話なのかなというふうに思いますし、今、市長が整理いただいたところの話を踏まえて今後多分いろいろ、
1:14:36	出始めてやっぱ進んでいくのかなというふうに思いますので、ぜひよろしくお願いします。ちょっとアクセスルートの件はこれじゃ層厚ともう考えなくちゃいけない話かもしんないです。アクセスルートについて言えばですよ。
1:14:50	1ページ目のこの図を見ていくとですね、SB-102、室長からも指摘ありましたがこれ混在してるんですよ一つの区画の中に、
1:15:03	おそらくここにはその自動消火なんて多分設けないんでしょ。うん。そしたらもう人海戦術でいくのであれば、確実にたどり着けるように、アクセスルート、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:16	確保しておくべきそれもたくさんね。ううんという観点でいけば、
1:15:22	緑じゃない、ブルーなのかなっていうふうに思うんですよ。ちょっとそ んなふうな、頭の対処をしていただいて、どうすべきかっていうのは、
1:15:33	考えていただければなと思います。はい。僕は以上でそうですね。ちょ っとまたアクセスルートについては、
1:15:41	規制要求というのは自主対策とかでもあるのかなとか思いつつ、なん で、ちょっとそこは、機構としても整理、
1:15:48	いただけたらなというふうに私は思いました。うん。そうなんですね
1:15:55	所の場合は、人海戦術を
1:15:59	使っていくというところがポイントだと思うので、
1:16:03	そのためにはどうしたらいいのかっていうのをしっかりと考えていただ ければと思います。
1:16:09	何だとかね、開きましたけど検討します。あと僕は申すだけなんですけ ど、2枚目のこの図の方で、今までその議論がありましたけど、
1:16:19	左上のところグリーンが四つありますけれども、これ中身見ると その燃料を内包する区画、区域区画だっつってんすけど、これ具体的に 何ですか。この※四つ何燃料の、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:37	ボイラーの燃料をこうやってるということでしたんで、乾式としては重油の燃焼というところで熱感知器をつけているというところになります。なのでそういったところを今後説明していくことになるのかなと、今日ヒアリングを、
1:16:51	受けてはい。うん。やっぱりそういうところをやっぱり気になっちゃうんですよ。うんGreenだけれども、0になってるけどなんだろうみたいだね。
1:17:02	わかりましたじゃそういうところをちゃんと押さえて説明をしていただければと思います。
1:17:10	近内さんすみません機器リストと、部屋番リストって何か整理されてませんでしたっけ。
1:17:18	すみません機器のリストの方なんですけども今10月からいろいろご議論させていただいておましてそういったところで増えたりっていうところもありますので今ちょっと現状最新版というところから、
1:17:30	ないのが、通常おったりする。ただ、基本的には今配置図のところでも必要なものを書かせていただいておりますのでそれから使うというところで、
1:17:43	別途整理してお出しできればとは思ってます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:46	はいわかりました。ただちょっと今後、図面だけで全部話し切れないところもやっぱ混在して出てくるのかなというふうに思うので、
1:17:54	別途そういうリストがあった方がいいのかなというふうに思いつつ、ちょっとちょっとそこも含めて、お考えいただけたらというふうに思います。
1:18:03	はい最終的には個別の機器リストというものが整理されてそれに乗っかってる機器が今度は配置図の方に展開されてっていう、一式でそろえていくっていうところは考えておりますのでそちらについても並行して対応させていただければと思います。はい。どうもありがとうございます。
1:18:25	はい、岡葛西の関係でいかがでしょうか。全然違うことは、どうもすいません。火災の終わりの話じゃなくって、
1:18:36	消火設備の関係の話なんですけど図面出てきて今日いろいろ階段の話とか廊下の話とかいっぱいしてきた中で、他の小
1:18:47	とかぶるかもしれないんですけど、火災防護審査基準の中にも、2.2-(2)が消火設備なんですそこ①番のところにズラッと
1:18:58	消火設備の話が書いてある中にちょっと若干一番最後に、J A っていう値、項目があって、何が書いてあるかっていうと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:09	連夜を改造した消火設備の操作等に必要な照明器具を必要な火災区域と か出入り通路に設置することっていうふうに書いてあるんですけど も、こうやって、前ずっと前にご説明いただいた非常用照明の
1:19:24	話と、きちんと計量できるという説明できますよねというすみませんも う二度と確認したくない話なんですけど。
1:19:32	1 番目がね。
1:19:35	その観点でも非常用照明大丈夫ですかねというところをすみませんの間 に確認さしてください。
1:19:42	はいこちらの d ポツのところ L o w e r 非常用照明の方とも合致してお りますので大丈夫ですという回答になります。いろんな
1:19:57	はい、ありがとうございます。
1:20:01	他、いかがでしょうか。向こうも北嶋さんですね。土屋さん、市原って ます。北嶋さん何かございますか。
1:20:13	北嶋ですありがとうございます。とてもいい話聞かせていただきまし た。お話お聞きし上ちょっと参考にちょっとふと思ったんですがちょっ と参考に聞いていただきたいんですが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:25	例えば今回定価 1 ですね防火扉でですね、大体 1 時間以上もしくは大会外部 3 時間以上の耐火能力あるってお話聞かまして、
1:20:36	逆にですね、このグリーン、大体、外側をですねこれ火災区域っていうふうに区切ってますが、逆にもう一つ火災区域をですね、
1:20:46	その火災区画ごとにですねちょっとうまくこの対比で区切ってですね、ちょっと細分化していくとですね、逆に原子力の安全停止にかからないところ辺の、
1:20:58	いわゆる火災区画がですね現状の火災区画が、じゃあ臭い区域というふうに個別化することによって、外していけることができるんじゃないかなというところちょっと感じたんですが、
1:21:11	僕ちょっと参考程度に入り、また思っただけですんで、以上です。
1:21:19	現職の高松です。
1:21:22	ちょっとすいません今正確な記載はせず火災区域の、
1:21:26	海が確か 3 時間以上の壁云々っていうんで、結構厳しかったんですね。
1:21:36	今まで、何かどうもあった瞬間に、何か上手くいかなくなって、外側で区切らざるをえなかったっていう、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:44	そうですね、3時間耐火能力で耐火へきによって他の火災区画から分離することっていう条件なので、その耐火劇って、
1:21:55	こうなんだ、囲われた。
1:21:57	東君、取れないなと思って。
1:21:59	なんで外側を一気にせざるをえなかったっていうのが正直なところで す。
1:22:05	北嶋ですいません。一つは、齋藤市長お話ししてくださった通り一つ は、扉をっていう話もあるとは思いますが、審査基準ちょっと読んで たときにですね、私おっしゃってる
1:22:19	大会 13 時間以上これは多分、負債基準、審査基準のですね 2 ポツ 3 の 方の影響軽減で、確かに 3 時間以上という言葉は述べられてるんです が、
1:22:30	火災区域架空のですねこの用語の定義とかですねここら辺読んでいくと ですね、3 時間以上と書いてなくてですね耐火へきとしか書いてないん ですね。で、私これ読んだ時に、よく
1:22:42	逆度とか建屋の外側周囲ってね、3 時間以上あるんですかっていう話にな る。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:48	聞いたことがあったんですね。こん時はもう研究ポイント作り時間です よって話があって、やっぱりあの臭い区域が3時間じゃないんだって うふうに感じたんです。
1:22:58	ですんで、影響軽減が確かに3時間以上なってるんですが、そもそも火 災区域であれば
1:23:06	そこを対比であれば対比でいいんじゃないかなと私はちょっと感じて るんですが、
1:23:12	これは事前に、そうすると大会機及び対角にあった防火扉、ここまで ていうんで、大丈夫ですかね。
1:23:21	すいません北島です。審査基準のね、1ポツ2の用語の定義の ところに、(3)にタイヘキっていうのがありまして、そこには床壁や天井 扉等、
1:23:33	耐火構造の一部であって必要な耐火能力を有するものっていう ふうに書いてあります。で、そのずっと並びでいくと、(11)番の火災 区域は耐火兵器によって書くまでっていうふうに書いてあるので、 この第1回平均の
1:23:45	読み下しは多分この(3)の耐火兵器の意味かなと思ったんですが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:50	なるほど。
1:23:55	縮小しますとちょっと考えますちょっといや、区域全体国ってのは、その葛西駅で囲まれてってところが、
1:24:05	これ施設認識終えているので、佐藤区域にして、何か全部区画で区切ったっていう経緯ではあるんですけど、そうですねおっしゃる通りですね。
1:24:17	区域にできる部分もちょっと出てきそうな気もするのでは少し検討させていただきますありがとうございます。
1:24:25	北嶋からは以上です。
1:24:29	火災対策室の齋藤です北嶋さんコメントありがとうございます私も言おうかなどうしようかなと思ったんですけどあんまり混乱させてもらおうと思って、あえて今日も私の質問の中に入れなかったんですけど、
1:24:44	火災区域の設定については、確かに定義としてはそうなってます。ただ無理に火災区域を設定すると、今度は他の
1:24:55	対策が説明しきれなかったりすることもあるので、外せる部分。
1:25:00	外せる部分は外せる部分としての説明の仕方っていうのをちゃんと考えていただきたいなと思ってますんで、そこは何て言うんですかね。どっ

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ちの説明をする方が楽なのか、火災区域の設定の仕方とかについての説明をする方が楽なのか。
1:25:18	それともその火災対策を、今まで議論したことを踏まえて、説明する方が楽なのか、その辺はですねすみません今はあくまでも補北嶋から方法論を提示させていただいたと。
1:25:32	ということで受けとめていただければと思います。
1:25:39	はい、承知しました。ちょっと、
1:25:44	そうですね。すみません今は、どっちがメリットが、デメリットがあっ てってというのが、
1:25:53	ちょっと出てこないんですけど。
1:25:55	ちょっとあれですよ。もう火災区域に設定して、
1:26:01	そこに安全停止に関わる機器がなければ、
1:26:07	もうそこは議論の対象外。
1:26:11	ではないのかではない。
1:26:14	だから火災区域を広げて設定するかによって対処する対象になる、議論 するエリアが変わってきますよっていうそういう話です。
1:26:22	そうですね例えば、先ほどちょっと議論になった、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:27	S Dの時、
1:26:31	28 とかだと、今ここもブー対象機器はありませんっていう話をして、そこは壁と扉で囲われていて、
1:26:43	耐火扉を持っています。なので、
1:26:46	ここは仮想区域を赤線にしますって言った時には、
1:26:52	本当。
1:26:54	今までと議論する部分って変わるんですけど変わらないうですか。
1:26:59	変わりますよそこは。
1:27:01	ちょっと変わる時にしない。
1:27:04	ただ、循環燃料油を内包する機器で、燃料がそこに入ってその燃料って何に使うんですけどとかですね、そうした話が出てくるんで、ここの2-8とかこの辺の部分について、
1:27:18	外すか外さないかって話は結構、大きなは、また説明を多分求めるみたいな話に多分なると思いますよっていう。
1:27:27	はい。もうこれのメモぐらいなんで。
1:27:32	あれなんですけど。
1:27:36	そうですねちょっとすいません今、そう。区域にした場合の、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:43	説明性との間のした場合の説明と、
1:27:49	何がわかりやすくなって何がわかりにくくなってっていうのをすみませ ん今、ちょっとまだ検討してないので、少し考えます。はい。そうです ね
1:27:59	とりあえず北嶋とは私からそれぞれ考え方の話をさせていただいて、ど っちがその落下とか外す外さないという話についての、
1:28:12	説明ぶりがどっちでやっぱ個々の火災区域でやった、再火災区域そのも のを細分化して、だから一番最初に火災区域ってどう取ってんですかっ て話から始めているところがありますんで、
1:28:24	そこも含めてですね、ちょっと考えていただければなとは思っていま す。ただ施設の安全性の話として、
1:28:34	規制委員会全体で見ていただいていますという話を、どうしても、
1:28:40	前面に出されたいというのであればですね、火災区域を前面に置いてや って、一応火災全体を規制委員会全体で確認いただいていますと。
1:28:51	今は建物全体の規制委員会での火災対策を見ていただいていますという 説明の方が、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:57	ひょっとしたら大嶋理事の説明の仕方にするのかもしれませんが、そこで金をしっかりと考えておいてくださいね。
1:29:10	はい、承知しました。はい。大体わかりました。はい。ありがとうございます。
1:29:20	はい。おはようございます。
1:29:21	河西の関係はもう、こんな感じですか。他に何かありますか。
1:29:29	よろしいですかね。
1:29:33	いや火災についてはこのぐらいにしたいと思いますけど、次回葛西っていつやる、やりそうですか。ちょっと今うち確認しちやいたいなと思うんですけど。
1:29:51	日下。
1:29:54	江藤金戸加瀬室長は12月の2日と6日に衛藤出席いただけそうなお話をお伺いしてるので、一応それに、
1:30:07	合わせていくということであると思うんですよ、そんな感じ。
1:30:13	ですかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:18	<p>つす。そうですね来週2日についてというお話をさせていただいておりますので、その2日の日はケーブル室前、前回説明させていただいてそのとき、</p>
1:30:32	<p>いくつかご指摘いただいておりますのでそういったところの対応の考え方というところをメインにご説明させていただければと思いますので、6日のヒイの方でちょっと今日いろいろいただいたところを踏まえて火災区域区画の制定というところで、</p>
1:30:49	<p>少し資料のブラッシュアップしてご説明させていただければと思います。すいません。6日、10月の分館の、</p>
1:31:01	<p>午前中、確か、火災の話にするということに確かしたと思うんですけど、そこはどこまでのお話をされる今予定になってますか。</p>
1:31:19	<p>今日1階地下1階と地下2階で集約建物というところでお出しさせていただいておりますけれども、それ以外の原子炉建物ですとか原子炉附属建物、</p>
1:31:31	<p>あとは守衛の別の部屋というところについて、火災区域区画に、ほんの今の設定のところをご説明させていただければと思っております。</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:40	はい。6日有话ある程度終わりにできそうですかね、26Gに確か次の審査会合されると、いう予定で予定を確保しているつもりなんですけども。
1:31:54	もう1回高齢、何かその個別の議論をしなければいけないみたいな話ありそうですか。
1:32:04	及川の山田大前があるので、ちょっと午前中の会合でも多少お話出ましたけども、
1:32:13	ちょっとすいません説明できるところからちょっと一つずつきちっとさせていただきたいというふうに思ってます。
1:32:21	わかりました。いやすみません私が12月の予定見ると、火曜日金曜日って12月6日以降ですね。
1:32:31	23日まで確保できないんですよ。
1:32:38	できたとしても、23日で切りしかないんで、それだと多分ちょっと難しいなと思ってて、できれば、26日の会合に関する話については、
1:32:49	6日までに、とりあえず6日の話で大体の荒谷の内容確認等は終わらせておきたいなと思っているんで、すいませんけども、ご協力いただけますか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:04	はい承知しました 26 日に出すものをターゲットに今 6 日、
1:33:09	6 日までにそろえられたものに対して 26 日でというところではいよろしく お願いします。大城。
1:33:21	それがなくなればもうちょっとその次の週にできるかもしれないんです けど、
1:33:27	梅田とってるので、すいませんがよろしくお願いします。
1:33:33	はいよろしくお願いします。
1:33:35	はい、ありがとうございます。じゃあ、メーカーまで新原だから、その 26 日の会合で議論できるレベルまで持っていきましょう。はい。
1:33:49	ということで火災については、はいこれぐらいでよろしいですかね。は い。ありがとうございました。どうも、北嶋さんもどうもありがとうご ざいました。お願いします。わかりました。
1:34:03	ことが続いて、
1:34:05	被水、
1:34:08	いいすかね。
1:34:14	一応機構の相澤です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:16	実は休場椅子業務に係る機器の選定及び溢水防護対策の考え方について、前回いただいたコメントの反映及び、水防による、
1:34:28	溢水による機能への影響の概要の資料を追加しましたのでご説明いたします。
1:34:34	生涯 179-2 の、
1:34:37	第 9 条溢水による損傷防止の資料をご覧ください。
1:34:41	52 ページをお願いします。
1:34:48	第 9 条溢水による損傷防止のまとめ資料の中で、こちらの破線で囲んだ 多少が今回の修正点となります。
1:34:56	19 ページをお願いします。
1:35:04	こちらは、原子炉の安全停止に係る機器等に対する溢水による機能、
1:35:10	機能への影響概要の表となります。
1:35:14	今回、20 ページから 24 ページを追加しました。
1:35:19	20 ページをお願いします。
1:35:24	10 ページのもの、ものによっては、水源がなく、溢水によってその機能が影響を受けることがないと評価しています。
1:35:33	21 ページをお願いします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:40	21 ページにあっては、掘井モーターと原子炉、
1:35:43	合計スクラムの一部を影響ありと評価しています。
1:35:48	関係する機器や計装は、概ね件数区域にある格納容器内に設置されているため、
1:35:55	水源がないと評価できます、できますが、例えばケーブル類について、中央制御室やケーブル室に設置されているため、一部 0 としています。
1:36:06	また、非常用電源は 0 としています。
1:36:10	22 ページをお願いします。
1:36:20	台のページと同様に、非常、非常用電源を 0 としています。
1:36:25	23 ページをお願いします。
1:36:30	経営資料冷却材温度制御系について、一部が中央制御室に設置されていることにかんがみ、一部 0 として今しました。
1:36:39	24 ページをお願いします。
1:36:46	監視計器も同様に、一部が中央制御室に設置されていることにかんがみ、一部 0 年しました。
1:36:55	次に 15 ページから 32 ページでは、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:59	放射性物質の貯蔵または閉じ込めに係る機器等に対する溢水による機能への影響の概要を整理し、しました。
1:37:11	26 ページには該当するものがないので、27 ページをお願いします。
1:37:18	ここでは、例えば、格納容器内の分、格納容器について、溢水にあっても、きちんと安全停止が達成されることから、閉じ込め等について、
1:37:30	影響が生じることはないと評価しています。
1:37:33	日越え概ね同様です。
1:37:36	30 ページをお願いします。
1:37:44	プラス背景については、通常運転時に、ニュアンスを負圧に維持しており、通常運転の負圧維持の観点で、
1:37:53	没水被水が生じないことを確認するとしました。
1:37:58	31 ページ 32 ページは記載の通りです。
1:38:05	次に 33 ページから 37 ページでは、使用済み燃料の冠水等に係る機器に対する溢水による機能への影響概要をお取りしました。
1:38:18	37 ページ、36 ページをお願いします。
1:38:28	冷却域はサイフォンブレイク面について、溢水による機能への影響はないと評価しています。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:36	37 ページをお願いします。
1:38:39	水浄化設備についても同様の評価を実施しており、使用済み燃料の冠水等に係る機器等について、溢水の影響が生じるものではありません。
1:38:50	39 ページをお願いします。
1:38:56	本件、以前ご提示したものと同じですが、コメントをいただいた千原 3 番目の事例決起空気流入量の増大事象の記載に関しては、
1:39:07	指令決起改良町側の制御中に機能喪失することを想定したものであり、
1:39:14	その旨を記載しました。
1:39:17	以上で 9 条に係る説明を終わりにします。はい。ありがとうございます。今の説明について確認したいことがあればお願いいたします。
1:39:40	主査の荒井です。23 ページの 23 ページじゃなくて、27 ページですね、27 ページの、閉じ込め関係の話なんですけれども、
1:39:57	基本的にとじ込みはかるキットっていうの該当するものに関しては、溢水に対して防護すべきだと思うんですね。で、1 水源がないというんだったらいいと思うんですけれども、例えばそのアイソレーションとかで原子炉の安全停止が達成できることから、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:13	もう守らないのかって言ってるこれ流れないもんなんですか、どういう考えでこういうふうになったんでしょう。
1:40:20	基本的には火災で議論したものと平仄を合わせています。
1:40:25	閉じ込めと放射性物質の件については、
1:40:30	安全停止達成できるところから火災の例でも、同じような形にしてるので、そこと平仄を合わせたという形です。
1:40:41	火災については基本的には対策が難しいから、組み合わせなんかもいろいろあったりするわけですけども、技術についてはもう基本的に全部守っていただきたいなというふうに思ってるんですけども。
1:40:56	実際また損と合わせる合わせないと設置としてこれは守れも守れないものなんか、グリーン、
1:41:04	実際の話はどちらなんでしょう。
1:41:12	実際の話として
1:41:14	同じように中央例えばアイソレーションの話だけど同じように中央制御室にあるものなので、大は生じないものと思います。
1:41:32	利用施設、
1:41:33	今のやりとりを聞いてて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:36	やっぱり指示、なんちゅうかねって、
1:41:40	基準基準の通り、まず審査していかなきゃいけないでしょ。
1:41:44	適時に何て書いてあるかって言ったら、安全機能と言ってて、
1:41:48	そこはやっぱり 80 度同じ扱いになってるってことですよね。
1:41:55	安全。
1:41:58	80 と 90 は溢水と火災で変えるだけかなという認識です。うん。だから、安全機能を守るっていうんで安全に停止しろという話があって、
1:42:10	火災の方は、安全に停止できれば、もうそこまで言わないよってケースもそうだったから、何で了解していったってということだと思うので、
1:42:21	そこはね 80 戸球場一緒っていう話はそれはそれでいいんじゃないかと思うんですけどどうですかね。
1:42:32	はい。
1:42:33	アラカワですけども、
1:42:35	八条と給与で、
1:42:39	全然違うところは、8 条は、必要に応じて組み合わせみたいなこと言ってるんですよ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:46	そこで、少しディスカウントができるってところでやってきたというふうに考えています。
1:42:54	求償については、そういうのが全くないんですね、溢水によってその安全機能そんな損なわないものでなければならないと言っているのに、
1:43:05	停止ができるからこれ全く守りにいかないっていうのは、それから基準適合としてどう説明が成り立つのかなっていうふうにちょっと思ってしまうんですよ。
1:43:20	これ、もともと安全停止をもって、その対策になってるっていうところで、
1:43:27	本当。
1:43:28	火災と溢水ってほぼ横並びっていうのが、今ここの審査でも流れなのかなと思ってたんですけども。
1:43:37	何かこれ守りにいかないなんてどっかやってくれるところがあります。
1:43:45	並みにこの位ん停止ができるから、その閉じ込めの機能を期待してるんだけどそこは、
1:43:54	何もしませんっていうのは、僕は聞いたことないんですけど。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:00	わかりました。これですんでちょっとさっき苅谷さんにちょっと補足をいただきましたけども、ちょっと8と9で平仄を合わせたところがあるので、今できるできないのって話に行くと、
1:44:16	おそらく問題はないとは思うんのでふーんと考えます。
1:44:22	はい。うちのあれからの話がありましたけど、そのバルク自体とかが水かぶったってそれは全然問題ないと思うんですけどやっぱり、
1:44:33	守りに行かなきゃならないのはそれを駆動させるような檄系ケーブルとかそういったところだと思うんで、
1:44:40	ケーブル室なり中操を守っていけば、結果的に漏れるのであれば、
1:44:45	そういう考え方をとっていただければなというふうにちょっと考えています。検討してください。
1:44:52	拝承しました。
1:45:01	ないです。別のところでまた質問させてください。23ページの、この安全停止に関わる人のところで丸括弧なんですね。
1:45:13	原子炉冷却材温度差、一番下のところです。こちらについては中央制御室のところが、営業受けるあるので、ここが一部という話なんですけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:24	そこ以外については、これちょっとよくわかんなかったんですけども、 一応影響がないということで、1 制限がないから、
1:45:32	影響がないということで、ちょっとよくわからなかったんで、詳しく教えてください。
1:45:38	そうですね。もう今、ご理解の通りで衛藤 3 行目の、
1:45:44	後段からですかね、大事なところにレッド電脳ドライブユニットであったり、
1:45:49	制限長く供給設備であったりしますけども、それは白木秋田というマニュアルって形成区域制限がないという位置付けになるので、駆動するものをそれから本体そのものについては、
1:46:02	一緒によって影響を受けることはないというところですよ。一方で、温度制御系だったりプロセス計装であってについては、行政物質であったりその経路もあったりするので、そこは守らないといけないということで、
1:46:16	01 分という形にさしていただいたというところですよ。すいません。高松さん。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:25	これ浅部がないっていうふうなことではじいてるものがあると思うんですけど、これだって、
1:46:31	溢水がない。
1:46:32	けれども、推計を考慮しても、そこに行く経路とか可能性はないというふうなことで全部はじいてるってことでよろしいですか。
1:46:44	はいその認識で大丈夫です。はいわかりました。
1:46:50	有吉です。ちょっとだけ。
1:46:53	さっきの原田さんの話で思い出しました。
1:46:58	隔離弁ワー隔離弁であるって僕内野さんが非常用ガス装置。
1:47:04	そのところであって、あそこで確かな感知がやって欲しい、聞いたはずなんで、確かに組み合わせの対策は求めたっていう認識は、
1:47:14	そうかなと思いました。以上です。
1:47:21	規制かないです。
1:47:23	もう1点だけ質問させてください。39ページの過渡変化だと設計基準事故の表なんですけれども、
1:47:33	今回、主冷却機吸気流量の増大のところで追加していただいたってことなんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:39	これ相馬のところで、すいません、以前の話でこの上の方の一井冷却材流量増大と二次冷却材流量増大についてもこれは影響がないのかってことで、来伺ったかと思うんでこちらについてはもう変わらないってことでよろしいでしょうか。
1:47:57	そうですね前は、そうですね一次系と二次系の流量増大が5-2、田部井収益クール不良の増大だけ0なんだっていうご指摘いただいて、
1:48:10	私もちょっとすみませんそんなやれたって答えられなかったんですけど、戻ってきて、ちょっと確認したらば、指示給電回路ができるときに、その制御系が故障したら、
1:48:22	そこのところでストップしてしまうので、本当増大のケースがあるといところでここは0になっている一方で、
1:48:30	リーカ増大ごめんなさい冷却材の流量の増減の方は、
1:48:35	清檀といいますか機構上、溢水によって増えるっていうモードにはならないどちらそう落ちるっていうものになるので、バーのまま大丈夫という結論になります。
1:48:50	わかりました。ありがとうございます。
1:48:53	では以上で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:57	はい。他、いかがでしょうか。
1:49:04	目、
1:49:06	ちょっとM I C E いいじゃないんですけど、教えて欲しいなっていうの がありまして、
1:49:11	使用済み燃料の水冷却池。
1:49:14	の件なんですけど、
1:49:17	水冷却浄化設備、
1:49:19	が、
1:49:20	もうがっていませんが、給水系も兼ねてるんですか。
1:49:32	別に何か給水する系統とかってあるんですかね。
1:49:38	水冷却池に、
1:49:41	第1第2含め、フゾクのやつも含めてなんですけど、
1:49:48	というのを、申請書とか図面とか見ても、その補給水の話が1個も出 てなくて、
1:49:54	これは何だろうなってんすけど、
1:49:56	計算上は含めてなんすけどはちょっと、
1:50:03	一斉のところ37ページとかでもうなんか、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:12	すいませんその認識で大丈夫でした。
1:50:16	大丈夫でした。はい。大丈夫です。大丈夫ですか。
1:50:20	はい。なんかやっぱちゃんと補給水の系統とかもやっぱ含めて、
1:50:26	入れて欲しいんですよね話としては。というのも、ちょっとこれまたず れちゃってますけど。
1:50:31	私今、53条両角燃料のBDBAのやつ書いてるんですけど、
1:50:39	対策。
1:50:40	対策は復旧したとかそういう話も含めて、ちょっと見えてこない部分が あったので、ちょっとこういう質問をしましたというだけですみませ ん。
1:50:54	ちょっと確認しますけど、そうそう。
1:51:01	で、それぞれ気になったのが何でこそ37ページのところでも、何か水で 結構補給しているためとか、
1:51:09	やっぱ何で補強したのかよくわかんなかったんで、
1:51:12	引っかけてところが水冷却浄化設備引っかけてたんで、
1:51:17	そこはそういうことなのかなってということで確認をした次第です。
1:51:33	すいませんちょっと脱線しちゃったけれども、はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:36	確認は以上です。はい。すみません事前資料ちょっと説明しますはい。 はい。
1:51:45	で、ここなんすけど、ちょっと私、確認なんすけど、
1:51:49	その使用前料関係のところって全部バーにしてるじゃないですか。
1:51:54	S E による、確かに地形の影響はないすけど、溢水によって水はなくなりますよね。スロッシングとかで、
1:52:01	減るという方向です。
1:52:05	それでもうこれ影響ないっていうふうなことでもいいのかなってのは私は ちょっと疑問に思ってたんですけど。
1:52:13	その審議の評価は、
1:52:15	ちなみにちょっとご説明させていただいて、
1:52:19	送信があっても、ちょっと冠水が維持されるとか必要な、
1:52:24	水アスターが維持されるっていうところは、そこでご説明をさしていた だいたつもりです。なるほど。
1:52:34	そうかそういう前提があってもこういう書きぶりってことなんですね。
1:52:40	なので溢水で考慮するものっていうのは一応決まっています、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:47	そこに対してもともと水冷却池が持つる機能を阻害するかっていう水で逆にいけば水をかぶって、
1:52:55	機能が阻害されるかされないかという、はいないので、はい、はい、いいでしょうというところではここからは除外しています。はい。その上で一方で、
1:53:07	スロッシング等々があって水垣涌井から水が出ちゃった時に問題あることないかっていうところがあって、結局完成の維持の話と、
1:53:18	あとでその出た水が管理区域が2例しないってことの観点にも評価を、
1:53:24	別途やってはそれが20日の資料になると、というようなイメージになります。わかります。
1:53:30	だからちょっと私は混乱しちゃったのが、溢水による機能の影響っていうふうには昨日ってなると、
1:53:36	その水がなくなった時でのその影響、昨日、池です。電車系パース社員とかそういう含めての機能も含まれちゃうから、ちょっと混乱しちゃうただけだったんですけど、まあそういうことなんですよね。あの話は理解できます。わかりますわかります。全員の溢水、いわゆる没水とか被水。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:56	したときのっていうことについては使ってます。はい。お願いしました。
1:54:04	固める言葉じりのこの、
1:54:06	土橋としか言いたかった。すいません。いやそれを縮減しなくて、何とかしたことはわかります。
1:54:18	はい。他、いかがでしょうか。
1:54:20	なしして、
1:54:24	行きましょう。
1:54:35	こちらはなさそうですかね。はい。有賀さん何かございますか。
1:54:42	はい。いや、特にありません。はい、わかりました。
1:54:49	ということで、
1:54:55	溢水のところで、
1:54:59	遮へいのところも最初に話をしたところをちょっとご検討いただけたらというふうに思います。それについては、ちょっと今のところ、皆さんとなさそうなので、
1:55:09	また何か見つけたら、それは言わしていただきますけれども、
1:55:13	これはこれで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:15	確認させていただくということで、はい、ありがとうございました。
1:55:20	いただいていた資料、ラップアップ含めいただいて出し土砂火災と溢水については、
1:55:26	確認させていただきましたけれども、
1:55:28	その他何か所から伝えたいこととあって、何かありますか。
1:55:37	特にトリックです。はい、わかりました。こちらから何か伝えたいこととか、大丈夫ですかね。
1:55:46	ありがとうございました。じゃあ、本日のヒアリングを、ヒアリングラップはこれで終わりにしたいと思います。次回は、
1:55:55	29日火曜日、29、9、
1:56:01	やつもないんだよね。11月29日ですね。はい。杉。
1:56:15	で、29日をお願いします。で、ちょっとこれ12月2日ですけど。
1:56:21	これ内部の話になってしまうんですが、内野審査官の継続研修。
1:56:28	内野審査官たちが大分いない。
1:56:31	ない状況なんですよね。
1:56:33	いや、その審査会合に向けてやっぱり話を進めなくちゃいけないんで、
1:56:38	ちょっとどうしようかなっていう。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:40	ご相談もありつつ、ちょっとこれはまた、
1:56:43	相談させて、
1:56:44	ご相談させていただきますすいません、ちょっとこちら内部の事情もある るので、
1:56:50	やれるような形で進めたいと思うんですけど、ちょっとご相談させてい ただける可能性はあるということで、
1:56:59	いただければと思います。
1:57:02	はいよろしく申し上げます。はい、じゃあ、本日はこれで終わりにした いと思います。どうもありがとうございました。
1:57:10	ありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。